

暖房時温室

19℃

無理のない範囲で室内温度を調整

建物全体に対する節電

効果→3.4%

(暖房温度を2℃下げた場合)

照明間引き

可能な範囲で照明を間引き

建物全体に対する節電

効果→7.7%

(執務室の照明を半分程度間引きした場合)

OA機器

長時間席を離れるときは、OA機器の電源を切るか、スタンバイモード

建物全体に対する節電効果

→3.6%

空調機等

OFF 停止

使用していないエリアの空調を停止

建物全体に対する節電

効果→1.7%

- ご注意
- 記載している節電効果は、建物全体の消費電力に対する目安です。
 - 空調についての節電効果は電気式空調を想定しています。
 - 一定の条件の下での試算結果ですので、各々の建物の利用状況により削減値は異なります。
 - 節電を意識するあまり、保健衛生上、安全上及び管理上不適切なものにならないようご注意ください。